

IND-3514-2104

# バイオタービン 32

## 生分解性タービン油

海、河川、湖等で使用される機器は常に油漏洩による環境汚染の危険性があり、環境保全の対応策として生分解性を有する潤滑油の要求が高まっています。バイオタービン 32はこの要求に応えた生分解性汎用潤滑油で、環境対応潤滑油として「人」、「環境」（生分解性）、「資源」（ロングライフ）に配慮しています。

バイオタービン 32はJIS K2213 2種（添加）に該当し、財団法人 日本環境協会 エコマーク事務局認定のエコマーク商品です。

### ● 特長

- エコマーク認定基準をクリアし、環境負荷が低い生分解性汎用潤滑油です。
- 引火点が250℃以上であり、可燃性液体類になります。また、難燃性も有しています。
- 生分解性でありながら酸化安定性、加水分解安定性に優れており、従来にないロングライフタイプの潤滑油です。

### ● 用途

水力発電所タービン軸受、水門機器、建機および農機等環境汚染が懸念される機器に使用します。

### ● 荷姿

200lドラム

### ● バイオタービン 32の代表性状

色	(ASTM)		L 0.5
密度	(15℃)	g/cm <sup>3</sup>	0.960
動粘度	(40℃)	mm <sup>2</sup> /s	33.5
	(100℃)	mm <sup>2</sup> /s	6.06
粘度指数			129
引火点	(COC)	℃	274
流動点		℃	-30.0
酸価		mgKOH/g	0.13
銅板腐食	(100℃, 3h)		1
さび止め性	(蒸留水, 60℃, 24h)		さびなし
酸化安定度	(RBOT, 150℃)	min	710
エコマーク認定番号			第05 110 008号
消防法危険物分類			可燃性液体類

※代表性状値は、商品の改定等により予告せずに変更場合があります。  
(2012年9月)



## 取扱上の注意

▼取扱いについては下記の注意事項に従って行って下さい。

成分：	潤滑油基油、潤滑油添加剤
絵表示：	なし
注意喚起語：	なし
危険有害性情報：	なし
注意書き： 安全対策	<ul style="list-style-type: none"><li>・全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。</li><li>・保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。</li><li>・眼に入れないこと。飲み込まないこと。</li><li>・取り扱い後はよく手を洗うこと。</li><li>・この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。</li></ul>
応急措置	<ul style="list-style-type: none"><li>・飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。</li><li>・飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。</li><li>・眼に入った場合：多量の流水で洗眼し、直ちに医師に連絡すること。</li><li>・皮膚に付着した場合：多量の水と石けん（鹼）で洗うこと。</li></ul>
保管	<ul style="list-style-type: none"><li>・直射日光を避け、涼しく換気の良い場所に保管すること。</li><li>・一度栓を開けた容器は必ず密栓しておくこと。</li></ul>
廃棄	<ul style="list-style-type: none"><li>・内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則にしたがって廃棄すること。</li><li>・不明な場合は購入先にご相談の上処理すること。</li></ul>